

新型コロナウイルス感染症の発生について（第4報）

令和3年1月11日に入院患者1名・医療従事者1名、1月15日に委託業者1名・入院患者1名、1月17日に入院患者1名の新型コロナウイルス感染を報告し、クラスターと認定された病棟において、その後、新規患者の発生は認めません。

これらの状況より、1月21日朝より、一般救急外来の受け入れを再開いたします。

また、引き続き、新規患者の発生がないことを確認し、1月29日から当該病棟への新規の受け入れを再開する予定です。

尚、当院は、新型コロナウイルス感染症に対し、令和2年4月より重症用個室3床、軽症～中等症用個室12床を準備し、患者の受入れを行っています。

今回、一般病棟で発生した入院患者3名に関しては、いずれも初回PCR検査では陰性でしたが、個室対応を行い、2回目以降の検査で陽性が確認された後は、新型コロナウイルス感染症専用病棟に転棟し治療しています。

皆様にはご心配・ご迷惑をお掛けいたしますが、感染防止には今後とも万全を期して取り組んでまいりますので、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

令和3年1月21日

呉医療センター 院長 下瀬 省二